

# プロジェクト加速支援サービスのご紹介

PMGlobal

# はじめに

昨今SAP等の「ERP(Enterprise Resources Planning)」と呼ばれる基幹系情報システムのグローバル展開がコーポレートファンクションとして不可避な課題となっています。

グローバルの標準プロセス、テンプレート等を決め、各地域ごとに展開するだけでは、プロジェクトの成功は約束されない。なぜならば、多くの場合、成否を左右するのは、組織全体の円滑なコミュニケーションだからなのです。

このサービスでは、主に企業のシニア・マネジメントの方々に向け、現場の可視化とコミュニケーションに焦点を当てたアドバイザリー・サービスを提供します。

その結果として、経営幹部から見た本当の課題を浮き彫りにし、プロジェクトの成功を確保します。

# プロジェクト加速支援(Booster)について

Boosterの意味は、「増幅器・後押しする人」

様々な理由により遅延やコミュニケーションの問題等が発生しているプロジェクトに途中から参画し、そのプロジェクトを一気に加速させる人を意味します。

ピーエムグローバルではこれまで150以上もの海外プロジェクトを経験してきたことにより、自らがそのBooster役を実践して参りました。

このBoosterとしての機能だけをご提供することにより、より多くのグローバルプロジェクトに貢献できると確信しております。

当社のプロジェクト加速支援サービスを御検討ください。

# 想定される課題と解決に向けた考察

グローバル・テンプレートの展開プロジェクトでは、以下の問題が想定される。

## 主な課題例

本社の意向と地域の意向の乖離が生じる

海外側の要望や状況が正確に把握できない

期日通りに進まず、プロジェクトが遅延気味となる

## 対応例

本社と海外拠点のパワーバランスを理解した上での調整を行う。体制やRACI(責任分担表)の再検討を行う。

グローバル・コミュニケーション・プランの見直し。地域との連絡パイプラインを確立する

遅延の理由の検証と対応策の策定と早期実施を行う。

## Tips

- 各地域の意向をどこまで認めるか？
- 反論するメンバーをHQチームに組み込む
- 日本側のマネジメントの問題点を理解する
- 適切なコミュニケーションスタイルの検討
- 傾向と対策を理解する
- 互いの合意したスケジュールの前提条件を検証する

# Booster導入のメリット

## 経営側

- プロジェクトの可視化
- タイムリーな指示
- 最低限のリソース追加

## Project Leader

- 作戦検討のパートナー
- メンターの獲得
- 情報収集能力の向上
- 適切な判断が可能

## Project Member

- 働く環境の改善
- モチベーションアップ
- ワンチームの醸成が可能
- 最低限の負担増での改善

## 海外拠点

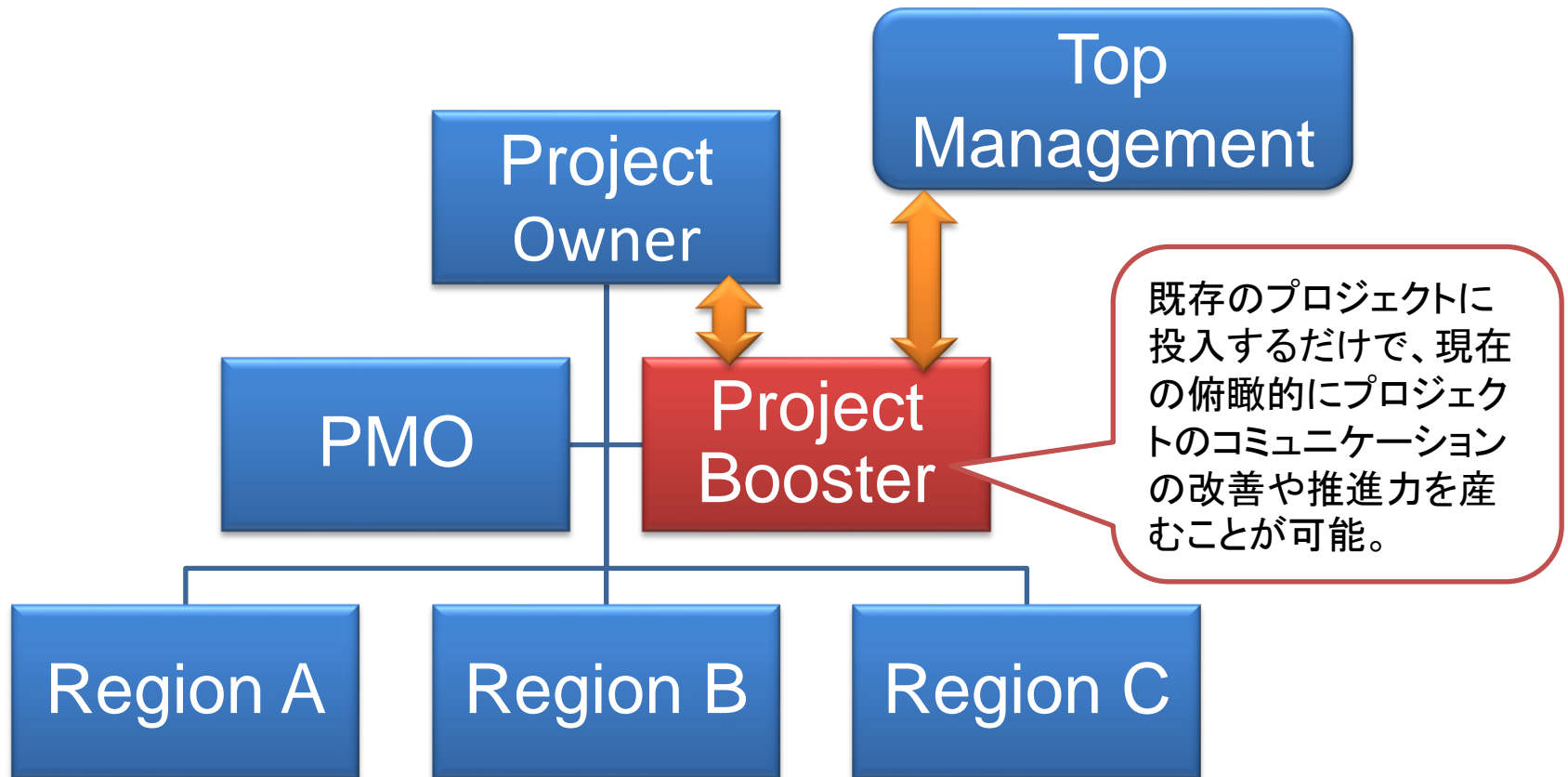
- 円滑なコミュニケーション
- ディスカッションの活発化
- 信頼関係の再構築

## ベンダー

- 既存プロジェクトの立て直し
- クライアントとの関係改善
- プロジェクト推進の加速化

# 体制図(イメージ)

コミュニケーションサポートはシニアマネジメントの直属組織として配置する必要がある。



# Key Success Factor (KSF)

プロジェクト・コミュニケーション・サポートが機能するためには、以下の条件が必要となる。

- ✓ シニア・マネジメントから全面的なサポートを得られること
- ✓ システムベンダーと貴社プロジェクトメンバーから全面的なサポートを得られること
- ✓ 海外ステークホルダーとのオープンなコミュニケーションの場が確保されること
- ✓ プロジェクト・マネージャーとの連携が確保されること
- ✓ 必要なアクションをプロジェクトとして即座に決定できること
- ✓ 政治的な競争に巻き込まれないこと、利用されないこと

# 費用例

プロジェクト・コミュニケーター 1名: 100万円/月 (Min. 3 months)

費用には以下の内容を含みます。

- プロジェクトのコミュニケーション・プランの調査
- コミュニケーション課題の可視化と対応策の素案作り
- 決定されたコミュニケーション・プランの実施・モニタリング
- 週1回のシニア・マネジメントとの1オン1ミーティング
- 主要なプロジェクト進捗会議への参加(週次定例会議1.5時間を想定)
- その他議事録のレビューとコミュニケーション課題の抽出
- シニア・マネジメントからのメール・電話等への応答・対応(Max10件/月)など

\* 金額については、プロジェクト状況およびご予算に応じて相談させていただきます。



# 会社概要

## 【連絡先】

ピーエムグローバル株式会社 (PM Global, Inc.)

担当: 佐藤美香 [msato@pmglobal.jp](mailto:msato@pmglobal.jp)

村上周平 [smurakami@pmglobal.jp](mailto:smurakami@pmglobal.jp)



[www.pmglobal.jp](http://www.pmglobal.jp)

所在地: 〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ  
谷1-10-2 Citta代々木公園6F

TEL: 03-6674-4619

FAX: 03-6673-7695

設立: 2005年2月28日

代表者: 木暮 知之

資本金: 1,400万円

取引銀行: みずほ銀行浜松町支店

主要取引先: 欧州系自動車メーカー  
外資系ハイテク産業  
日系自動車メーカー  
日系航空会社  
インド系ITコンサルタント会社  
日系製薬メーカー  
大手総合商社  
米系医療サービス会社  
金融・出版 など

支援機関: イノベーションズアイ

日本外国特派員協会会員  
東京商工会議所会員